



みらい経営グループ  
あなたの繁栄が私たちの喜びです！

# 税理士法人みらい経営レポート

〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目14番34号

今月の視点

578号

## 【月次決算】の実務に強くなる！！

### ～「より良い会社創りへの第一歩」～

月次決算と利益計画は、会社経営における車の車輪です。「より良い会社創り」への発展途上会社は、進んで実施しています。月次決算でタイムリーな経営判断ができているのはもちろん、納税対策や資金繰りの予測にも役立ちます。

京セラの稲盛和夫さんは月次決算の必要性を語っています。

「もし、経営を飛行機の操縦にたとえるならば、会計データは操縦席にあるコックピットの計器盤にあらわれる数字に相当する。計器は経営者たる機長に、刻々と変わる機体の高度、速度、姿勢、方向を正確かつ即時に示すことができなくてはならない。そのような計器盤がなければ、今どこを飛んでいるのかわからないわけだから、まともな操縦などできるはずがない」正にこれこそが月次決算の役割であり、コックピットの計器盤こそ月次決算で作成する各種の帳表なのです。このような重要な役割を持つ月次決算をやっていないとしたら、会社は行き先を見失った飛行機と同様であり、どこかに不時着するか、ヘタをすると墜落してしまうかもしれません。

### 月次決算とは何か？

(1)月次決算とは『経営に役立てることを目的として、毎月の営業成績や財政状態を的確に表すために、毎月行う簡易な決算』のことです。

月次決算の3Sとは、相対的な正確さ、スピーディーさ、シンプルさです。

また、月次決算の目的は経営に役立てることです。会社の計画、目標を達成していくことができるかがポイントです。これを使う人（経営者や幹部、社員）にとってわかりやすいものでなければなりません。

(2) 月次と年次の決算の違いはどこ

①月次は、経営に役立てるスピード第一の、『任意の決算』です。

②年次は、株主、税務署などの役所や債権者など外部へ報告する、『法定決算』です。

(3)月次決算のメリット

①強い会社・儲かる会社にしていくことができる … 計画が未達、では今後の対策は？

②社員の経営に対する意識を高め、一体感を醸成する … 会社の現状を伝え「自分事」と巻き込む。

- ③決算予測が可能になり、早めに対策が打てる … 各部内が自ら数字を出し、責任を持つ。
- ④間違いの発見と数字の精度の向上 … 多くの目で確認ができる、滞留債権のあぶり出し。
- ⑤銀行に対する信用度がアップする … 定期的に報告が可能になる。

#### (4)月次決算の作成の仕組み

- ①毎月のスケジュールを決める、毎月 5 日までと決めておく。
- ②業務の仕方・分担を決める。
- ③アウトプットするものを決める。

#### (5)月次決算で注意したい勘定科目・会計処理はどのようなものか

##### ①売上高、原価、販管費

商品を納品して売上が現実であれば、請求や入金とは別に、納品されたものが売上に計上されているか確かめます。仕入れなどの原価は、計上された売上に対応する原価が正しく計上されているかどうかです。

さらに、販管費においても、特に大きな経費はその月に発生した経費かどうか注意しましょう。

人件費は当月分の給与が当月に計上されているかどうかです。社会保険料も当月分かどうかの確認が必要です。さらに、当月分の経費が月末付で請求されるようなものも、未払いで計上していく必要があるでしょう。

##### ②棚卸、仕掛品

前述の原価と同様です。売上に対応する売上原価を計算するには、月初・月末の棚卸計上が必要です。また、あえて棚卸を計上しないという会社があります。たとえば、「なるべく在庫を持たないで商売しよう」という方針の会社もあります。仕入れが多くなり、在庫が増えると粗利益が減ります。それを、月次決算で認識していくということです。

次に仕掛品ですが、注意すべきはソフトウェアの受注開発など個別原価計算する会社です。売上計上は、最終納品時ですから、月次において仕掛品の計算も必要です。

##### ③減価償却費

毎月、会計処理していない会社もあります。でも期末に一気に計上すると損益が大きく変動します。月割りにして毎月、同額を計上する方法でいいでしょう。

##### ④引当金

賞与の見積計上も必要です。給与規定に基づき毎月の発生額を見積もって毎月、引当金を計上していくことになります。退職給付引当金も規定に基づき見積計上を行いましょう。

##### ⑤控除対象外消費税

見積額を引当てていくことをお勧めします。

#### (6)月次決算のスムーズな作成ポイント

- ①スケジュールを明確にする … 必達の日から逆算して決める。
- ②業務の締めを検討する … 業務の分散を図る。
- ③二度手間の作業をなくす。
- ④データの連携を検討する。
- ⑤会社あげての協力体制づくりをする。

#### (7)月次決算下ではどのような帳表を作成したらよいか

- ①月次試算表、計画対比、前期対比

- ②部門別損益計画書（顧客別、商品別、地域別、担当者別 など）
- ③月次損益推移表、決算までの実績計画表
- ④資金繰実績表及び予定表

(8)月次決算で検討すべき指標（KPI）

《 損益計算書関係 》

- ①粗利益率（売上総利益÷売上高×100）
- ②労働分配率（人件費(社保含む)÷売上総利益(粗利益×100)） 目標指数(KPI) … ㊦ 50%
- ③経常利益率（経常利益÷売上高×100）

《 貸借対照表関係 》

- ①現預金月商比率（現預金残高÷月平均売上高）
- ②自己資本比率（純資産の部÷総資産合計×100） 目標指数(KPI) … ㊦ 40%
- ③主要科目残高 例：異常な残高、売掛金等、棚卸資産、買掛金等、借入金、仮払金、現金

(9)月次決算を経営に活かすためのポイント

- ①経営計画を策定する … 我が社の目的から逆算して、行動計画まで落とし込む。
- ②業績検討会など会社全体で、経営者意識を共有する。
- ③月次決算資料を早く出す … 次月の具体的行動につなげる。

(10)月次決算に関連して経理担当者の心得は

経理は経営管理であり、管理はマネジメントであり、「より良い会社創り」への仕組みづくりに位置しています。

月次決算では細かい数字にこだわって余分な時間をかける必要はありません。スピーディで、シンプルな月次決算を行えばよいのです。皆様方のご意見をお待ちしております。

みらい経営グループ代表 石川 光男

老齢・障害年金のご相談を受付けています。

社会保険労務士

産業カウンセラー こすが はつこ  
小菅 初子

当事務所まで TEL または FAX をお待ちしております。

**8月の税務と労務**

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| ・6月の決算法人の確定申告、消費税など納税 | 期限(8月 31日) |
| ・12月の決算法人の中間申告、納税     | 期限(8月 31日) |
| ・12月の決算法人の消費税の中間申告    | 期限(8月 31日) |
| ・7月分源泉所得稅納付           | 期限(8月 10日) |

税理士法人みらい経営（発行元）

税理士・中小企業診断士 社会保険労務士・行政書士 石川 光 男

〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目14番34号

TEL 052 (651) 6000 FAX 052 (652) 0066

MAIL [ishikawa@ishikawakk.or.jp](mailto:ishikawa@ishikawakk.or.jp) HP <https://www.mirai-kg.com/>